

玉江校区 社会福祉協議会だより

〒890-0005
鹿児島市下伊敷1-35-1
玉江校区社会福祉協議会
TEL 813-7125
FAX 813-7126

先進地研修を終えて

会長 峯元 正征

玉江校区社会福祉協議会はコミュニティ協議会と合同で、去る2月15日（土）に先進地研修を行いました。参加者は16名、研修地は南さつま市の老人クラブ「向江元氣かい」。



（説明を聞く玉江校区社協会員）

同会は、会員数110数名の小さな組織ながら、活動の基本方針として、「高齢者は生活弱者ではありません

せん。元気、はつらつ地域社会を支える側になります。」を掲げ、交通安全の立哨、花壇整備、トイレ掃除など、多岐にわたる活動を展開されています。

組織は3部会（健康部・ふれあい部・奉仕部）2委員会（女性委員会・若手委員会）、安心・安全パトロール隊で構成され、役割分担がきっちりとなっていました。

今回の研修では次の2点が印象的でした。まず若手委員会の設置。なんと年齢は74歳以下です。次に、「いちごサロン」の開催。毎月15日に、各人が作った料理、お菓子を持ち寄り、世間話に花を咲かせる会です。短時間ながら、多くのことを学んだ研修会でした。



（質問を投げかける協議会会長）

「子育てサロン」で世代間交流

白澤 二美子

玉江子育てサロンは、今は地域の民生委員・児童委員が中心となって活動を支援しています。サロンは、伊敷保育園（いっぺこっぺ）、あたご保育園、下伊敷保育園のベテラン保育士さん達の企画指導の下、月1回（4月と8月は休み）、玉里福祉館で開催しています。開催日当日は、子供たちの笑い声や、走り回る姿に、私たちも思わずほっこりさせられます。活動内容も歌や体操、絵本の読み聞かせ、季節感あふれる工作等々、親子で取り組めるもので、とても充実しています。

少子化や核家族化に伴う育児不安や子育ての孤立化の解消、そして子供の月齢



（ママと仲良く遊ぶ幼児たち）

に近いママ達同士の情報交換にも一役買っていると思います。今どきの子育て事情にも触れながら子供たちの成長を願い楽しい活動の場でありたいと思います。

☆ 今後の行事予定 ☆

- 4月 定期総会
- 7月 認知症等に関する講習会
- 8月 介護等に関する講習会
- 9月 救命救急講習会
- 1~2月 施設見学研修